

新年明けましておめでとうございます。
今年もよろしくお願い申し上げます。

いよいよ2月に大統領選挙が行われます。10日現在、候補者の最終調整がおこなわれていて、20日に候補者が出そろって2月4日から選挙戦が始まります。選挙戦期間中、候補者は各地を訪れ自らの主張を訴えてまわりますが、時折複数の候補者が一つの街でバッティングし、支持者同士で小競り合いが起こると聞いています。独立以来平和的に政権交代がおこなわれてきたセネガルですので、選挙によって国内が混乱することは無いと思いますが、選挙戦が佳境に入ると緊張が高まっていきますので、ご注意ください。

選挙にも係わらず、年明けから日セネガル間の交流が活発化しています。
現在、ンジャイ・セネガル・オリンピック委員会委員長が2026年のセネガル・ユース・オリンピックの準備のために訪日しています。また、19日からは、カ経済大臣が訪日し、二国間の経済関係強化のために各界要路の方々とお会いになる予定です。学会では、友田関西医科大学前学長がダカール大学との医学分野の交流の強化のために近々セネガルを訪問します。セネガルからは、ンバイ・ダカール大学学長が京都大学の招待で2月の月上旬に訪日します。

二国間の交流の促進に努めている本使としてはこのような動きは大変喜ばしく思います。今春に新政権が成立した後、新しい政府と協力してこれまで以上に交流の活性化を進めていきます。

現在、アフリカ・エコレース（12月30日～1月14日）が西アフリカで開催されています。詳しくは下記に記しますが、砂漠6500kmを約2週間かけて走破してラック・ローズにゴールする世界屈指の過酷なラリーです。日本からは女性ライダー田中愛生さんが二輪部門で出場しています。彼女が完走できれば19日の賀詞交換会に来て頂き、敢闘を讃えたいと思います。

最後に、一つ皆様にお知らせがあります。
新しい試みとして、1月15日から2月16日の期間、公邸において、世界的に有名なテキスタイル・アーティストのアイサ・ディオソ氏と、アーティストでありプロの空手家としても活動するンバイ・ババカール・ジュフ氏の協力で、日本の伝統芸能や職人技にインスピレーションを受け、作品の創作活動を行うセネガルはじめアフリカ人アーティスト5名の作品を展示します。今回の展示は、セネガル人アーティストの作品を通して日本の伝統文化の多様性の一面を知って頂くことが狙いです。セキュリティ上の理由で一般公開はできないのですが、賀詞交換会等の機会に是非ご鑑賞ください。